

かまくらまちづくり市民対話

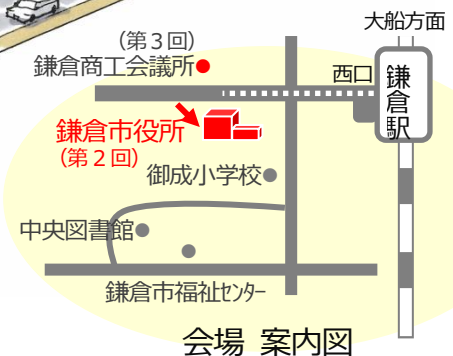
人口減少、少子高齢化が全国的に進行する中、鎌倉市も例外ではありません。本市は、これを克服するために「鎌倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成28年3月)」を策定し、「働くまち」「住みたい・住み続けたいまち」鎌倉としての魅力を確認し、持続可能な都市経営を目指しています。

こうした背景から、本市(行政)が市内最大級の土地所有者であることを踏まえ、能動的に公的不動産を活用することについて、まちづくりの面からこれを推進しているものです。

そこで、市民のみなさんと、これからの本市のまちづくりについて一緒に考える機会として、「かまくらまちづくり市民対話」を開催(全3回)します。多くの方のご参加をお待ちしています。



鎌倉市役所(現所在地)の
移転後の利活用イメージ
(具体的な整備計画を表したものではありません)



第2回

かまくらまちづくり市民対話 セッション

～鎌倉という場の魅力
について考える～

■ にちじ (第2回)

11月18日(土) 午前9時30分～11時30分

■ ばしよ (第2回)

鎌倉市役所 4階 第402会議室

(住所: 御成町18-10・鎌倉駅西口から徒歩約5分)

(守衛室横の休日夜間出入口より入館)

※事前に申込みをお願いいたします。
※公共交通機関をご利用ください。

■プログラム (第2回)

第一部：講演

○鎌田恭幸さん

(鎌倉投信株式会社 代表取締役社長)

「鎌倉という場の魅力：いい社会をつくるいい会社をめざして (仮)」

○増井玲子さん

(東洋大学 PPP 研究センター リサーチパートナー・鎌倉市公的不動産利活用推進委員会副委員長)

「鎌倉のまちづくり (仮)」

第二部：市民対話

「市民の目から見た鎌倉の潜在力」

・ワールドカフェ方式[※]による市民間での対話

※メンバーを交換しながら小グループでオープンにテーマを話し合い、参加者全員が知識や考えを共有する手法

■募集要項 (第2回・第3回)

- ・対象：市内在住、在勤、在学の16歳以上の人(申込状況次第でよろしければ市外の方も申込可能。)
- ・募集人数： 第2回－先着50名程度 (参加者数把握のため、
第3回－先着150名程度 事前に申込みをお願いいたします。)
- ・申込方法：第2回は平成29年11月16日(木)までに、第3回は平成29年12月15日(金)までに、電話、FAXかEメールで、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を、経営企画課公共施設再編推進担当(電話23-3000(内線2565)、FAX23-8700(代表)、Eメールfacility@city.kamakura.kanagawa.jp)へご連絡ください。
- ・市民の皆さんからいただいたアイデアは、「市民対話」の意見として、鎌倉市公的不動産利活用推進委員会に届けさせていただきます。
- ・なお、申込者の個人情報につきましては、本市にて厳重に管理するとともに、この市民対話の実施以外の目的には使用いたしません。

■今後の予定

第3回かまくらまちづくり市民シンポジウム：こちらも参加申込いただけます。

- ・日時：12月23日(土・祝) 午前10時00分~12時00分
- ・場所：鎌倉商工会議所会館 地下ホール
- ・講演：大島芳彦さん(株式会社ブルースタジオ 専務取締役)、「市民が主役のまちづくり：リノベーションによるまちづくりの可能性(仮)」
：増井玲子さん(同上)、「鎌倉のまちづくり(仮)」
- ・パネルディスカッション
(詳細については、広報かまくらや本市ホームページ等で順次ご案内いたします。)

■その他

- ・第1回は、10月29日(日)に開催いたしました。

